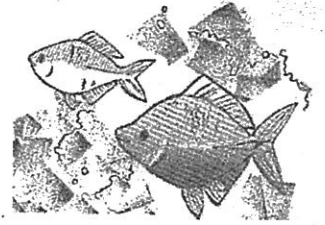


い〜わ

河内の風



MARCH 2007

No.21

環境アニメイティッドやお 広報委員会 発行

CONTENTS

目次

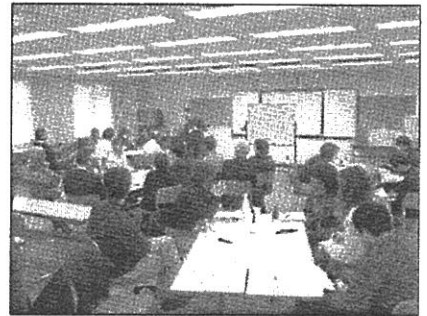
目次	1
コアリーダー養成事業参加報告	2
八尾市役所は KES 認証取得しました	3
環境アニメイティッドやお情報	4

今月は、他団体への参加報告と、八尾市役所のホットな話題をご紹介します！



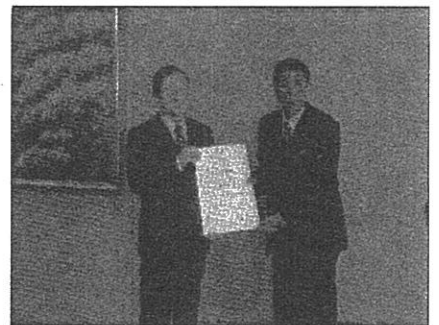
2ページ コアリーダー養成事業参加報告

たくさんの参加者の前で、環境アニメイティッドやおの活動について、お話をしてきました。連携・協働のパートナーシップの事例としての発表は、果たして成功したのでしょうか？
(詳しくは2ページをご覧ください)



3ページ 八尾市役所はKES認証取得しました

八尾市役所が KES ステップ2 を認証取得しました。なぜ KES を取得したのか。それは八尾の地域を見つめた市役所の決断にありました。
(詳しくは3ページをご覧ください)



4ページ 環境アニメイティッドやお情報

今後の環境アニメイティッドやおの活動についてお知らせします。FM ちゃおの放送も面白いですよ！

Web <http://www.eco-ani-yao.org/>

E-mail eco_ani_yao@hotmail.com

コアリーダー 養成事業 参加報告



久々に皆さんの前でお話するのに、どきどきしながら臨みました。

1. はじめに

1月25日(木)から1月27日(土)にかけて、府立羽衣青少年センターで開催されたコアリーダー養成事業に参加しました。

このコアリーダーとは、地域での自然体験活動を行っている市民団体などが行政・事業者と連携をとりながら活動をすすめるリーダーのことで、今回はその連携を通じた自然体験活動の具体的内容やそのためのディスカッションを行いました。環境アニメイティッドやおは、連携・協働を通じた活動の“先進的事例”として取組み発表も兼ねて参加しました。

2. 多種多様な参加者

この事業は、今年度の文部科学省委嘱事業で、NPO法人自然体験活動推進協議会(CONE)が主催して開催されました。自然体験活動を行っているNPO・市民団体も多く参加し、「持続可能な教育のための10年(EDU)」の実現に向けて省庁連携自然体験活動ネットワーク推進プロジェクトとして実施し、文部科学省・林野庁・国土交通省も参加し、取組み事例の報告が、教育・里山・森林・河川・海と幅広い分野でありました。

3. 参加して感じたこと

環境アニメイティッドやおの活動について、予想以上の好評・共感をいただきました。実際に新しい取組みについて色々な方と協働しながら一步一步前進している活動が、全国ではほとんど稀であることを実感しました。また最近では全国タナゴサミット in 八尾で参加者が510名で大成功したことなど点から面へと活動が広がりを見せています。

活動が広がりを見せたのも、いきいき八尾環境フェスティバルなどこれまでの活動で課題が見え、一步一步改善・前進してきたからだと感じました。それらを通じて運営委員はじめ参加する人が本気で取り組むようになって来たようにも感じました。

また協働のあり方についても、「協働はうまくいかないのが当然で、お互いのことを理解しながらうまく続けていくことが大切」ということは、参加者にとって新鮮に感じたのではないかと思います。

さらに最終日に、文部科学省の方が「八尾を中心に大阪の山・川・海を一体に自然体験を行うフィールドづくりとそのためのネットワークを創りたい」とコメントをされるほど、参加者の皆さんから「八尾方式」に質問が集中するなど、評価をしていただきました。

今回の参加で、活動を見つめなおすことができたのも含めて、大変有意義な参加になりました。(事務局 新福)

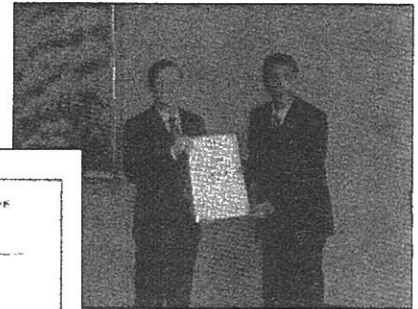
八尾市役所はKES認証取得しました

企業や自治体などでは、環境マネジメント（管理）システムを構築して、環境活動に取り組んでいるところが増えています。八尾市役所では、このほど「KES・環境マネジメントシステム・スタンダード（ステップ2）」に基づいた環境マネジメントシステムを構築し、本庁舎と清掃庁舎でこの3月1日に認証を取得しました。

環境マネジメントシステムの規格では一般には「ISO14001」が有名です。これは国際規格で、知名度が高いというメリットは大きいものの、取組みが煩雑で、認証の取得や更新の費用も大きいという現実的な問題もあります。

そのような中、中小企業でも環境活動に取り組んでもらうことをめざして、ISO規格を簡素化し取組みやすくした、中小企業向けのKES規格が誕生し、注目されています。KES規格の認証は費用が安価で、より簡素なステップ1であれば中小零細企業でも十分構築できます。将来ISO規格の認証をめざそうという場合は、ISO規格とほぼ同等のステップ2もあります。また、八尾商工会議所のエコビジネス研究会や、環境アニメイティッドやおの企業環境グループでも認証取得支援が行われ、連携した取組みが可能です。

「中小企業のまち やお」として、八尾市役所では早くからこのKES規格に着目し、市民や中小企業のみなさんと一体となった取組みが進められ八尾市全体の環境活動につながると考え、大阪府下の自治体では初めてKES規格の認証を取得しました。



↑
KES 認証状授与式

←KES 登録証

この取組みの出発点として、昨年10月に八尾市役所環境宣言を行いました。「環境先進都市 やお」をめざすことを基本理念とし、6つの環境改善目標を設定して市役所全体で取り組むこととしています。この環境宣言は、本庁舎1階の総合案内をはじめ、各職場に掲示しています。

現在、市役所の全職員が一丸となって環境活動に取り組んでいます。また、毎週水曜日の勤務時間前に、職員の自主参加により庁舎周辺の清掃活動を行っています。

今後は、市役所の業務そのものにおいて環境配慮を行っていくようになること、市民のみなさんの生活や企業の事業活動の中で環境に配慮した取組みが一層行われるようになることをめざして、率先行動を行っていきます。

（八尾市環境総務課長 吉川）

環境アニメイティッドやお 情報

<環境アニメイティッドやお定期総会>

4月3日(火)、午後6時30分より、環境アニメイティッドやおの第3回定期総会を開催します。

平成18年度は、高安山保全の取組みで大きな前進が生まれつつあります。高安山の山麓である郡川では郡川体験型学習拠点づくり事業が取り組まれてきています。これと前後して、高安山自然再生定期活動が毎月第4日曜日に実施され、上流では枯れ木の伐採や森林の整備、下流では小川やため池の清掃が行われています。高安山でニッポンバラタナゴが生息し、ゲンジボタルが飛び交うのも夢ではありません。

それとともに、高安山の保全をめぐるネットワークも拡大しつつあります。昨年11月の環境フェスティバルには地元の方や小・中学校の生徒さんも参加し、その後、八尾ライオンズクラブ(神立悦二会長)の寄贈によるニッポンバラタナゴの水槽が16校の小・中学校と八尾市役所に設置されました。大阪経済法科大学では、年明けに1000匹のニッポンバラタナゴが大学のふれあい池に放流されています。

年明け早々に八尾で開催された全国タナゴサミットも大盛況でした。今や、ニッポンバラタナゴとゲンジボタルが生息する高安山は、全国的にも注目されつつあります。定期総会では今年度事業の前進を確認しつつ、今後1年間、一層の発展・拡大をめざす重要な場にしたいと考えます。よろしくご参加下さい。

<アクティビティーグループ(AG)>

広報委員会 3月9日(金)18:30~
ネットワークセンター「つどい」

<高安山自然再生定期活動>

第7回フィールドワーク 3月25日(日)9:00前
近鉄信貴山口駅前集合
里池の整備を実施します

<楽しい環境活動支援金>

今年度、支援金を取得した団体の事業活動の成果発表を行います。

エコ・エコ交流会

3月24日(土)14:00~
プリズムホール4階 会議室1

今回、支援金を取得した団体は次の5団体です。

- ① KARALIN
- ② 大阪森林インストラクター会 阪奈会
- ③ 刑部緑の会
- ④ 八尾の食文化を考える会
- ⑤ 元気の種とどけ隊

※上記、成果発表を行う順番で記載

また、エコ・エコ交流会終了後、これまで支援金を受けた団体のみなさんを囲んで、懇親会を開催します。

<FM ちゃおでの放送予定>

3月26日(月)12:00~12:45
「情報プラザやお」FM79.2MHz
放送内容 地域と連携したビオトープづくり

FM ちゃお「情報プラザやお」で毎月第4日曜日の放送が昨年3月から始まり、丸1年が経ちました。これからも八尾市内の環境活動を行っている団体や環境情報をお伝えして行きたいと思っています。これからもぜひFM ちゃおをお聞きください!

